

あの雲もいつか見た雲、
ああ、そうだよ、
山査子さんざしの枝も垂れてる。

(大15・8)

坊やお国

坊やお寝間ねまに何がある。
大きな鏡がかかっている。
鏡の向うに何がある。
川がたふたぶながれてる。
川の向うに何がある。
山がお空へとどいてる。
お空の向うに何がある。
雲が雲へとつついてる。
雲の向うに何がある。
大きなお月さんねねしてる。

お月さんの向うに何がある。
朝がまっかに明あかってる。

(大15・10)

寒い山

ほうほうほうと寒い山、
あれはからまつ、枯かれた山。

ほうほうほうと寒い山、
夕焼け早い、すぐ暮れる。

ほうほうほうと寒い山、
きいと響ひびくは製材所。

ほうほうほうと寒い山、
水力電気の燈もついた。